



すまいる



朝夕、めっきり冷え込むようになりました。保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。さて、今回は4月の育友会総会でも話しましたが、あらためて本校の支援体制についてご紹介をします。



個に合わせた学びの場を ご存じですか？

子どもたちは、10人いたら10通りそれぞれ違いを持っています。学級集団の中で「なんだかうまくいかないな。」と感じたときに、より個に合わせた学びの場があります。



わくわく教室

集団の中では学習の理解が上手く進まない、注意がそれやすい、自分の気持ちのコントロールがうまくいかない、友達とトラブルになりやすい…といった困り感を持った子どもたちに、支援をします。基本的にはマンツーマンで週に1、2回、入室して行います。

もっと個に合わせた時間を増やしたいときは…

にこにこ学級1組



初めてのことや場所などが苦手です上手に活動することが難しい、予定が変わると不安になる、こだわりが強く自分の手順通りでないと感じられない…といった困り感を持った子どもたちに、刺激の少ない安心できる環境で活動を行うことができる学級です。



にこにこ学級2組

一度覚えても時間がたつと忘れてしまう、学習内容の定着が難しい…といった困り感を持った子どもたちに、1人1人に合わせた進捗で学習を進めていくことができる学級です。



にこにこ学級3組

同学年の子どもより体調の変化が大きい、体温調節が難しい、疲れやすい…といった困り感をもった子どもたちに、活動内容を配慮したり、時には休憩を入れたりするなど、合理的配慮を行いながら活動できる学級です。

にこにこ学級1組、2組、3組の子どもたちは、登校から同学年の学級（交流学級）に入り、朝の会、給食、掃除、終わりの会、下校は一緒に活動します。また、音楽や体育、図工など個に合わせた教科を同学年の学級で行う（交流及び共同学習）といった、とてもオープンな学級です。

子どもたちのより良い育ちを、
学校・家庭・地域でサポートしていきましょう。

“みんなちがって みんないい” ※出典「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ